

(様式2)

## 平成30年度 福祉体育館及び体育施設等施設指定管理者 モニタリングレポート(年次評価報告書)

施設名	豊明市福祉体育館及び体育施設等
指定管理者名	シンコースポーツ株式会社 名古屋支店
指定期間	平成26年 4月 1日 ~ 平成31年 3月31日 (5年目)
所管課	生涯学習課

### 1 業務履行の確認・評価

	年次評価
適正な施設の運営・維持管理が行われているか。	A
<b>【施設の運営に関する基本的事項】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 大会の準備等、必要に応じて開館時間を早めるなど可能な限り柔軟に対応し、利用者の要望に応えた。</li><li>・ 危機管理マニュアル、個人情報保護マニュアル等のマニュアルを整備している。</li><li>・ 管理日誌により、毎日業務管理ができています。</li><li>・</li></ul>	
<b>【自主事業に関する事項】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 5月26日に単発のガンバルーン体操教室を実施し、スポーツに親しむきっかけ作りを提供した。トレーニング室の利用率やテニス教室の参加者が多く、満足度も高いことが見受けられた。</li><li>・ テニス教室を夏休み限定教室を増設した。</li><li>・ 勅使テニスコートの改修工事の影響により、後期テニス教室が中止となった。</li></ul>	
<b>【施設の維持管理業務に関する事項】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 注意箇所はPOPで表示するなど、利用者の安全に配慮した。</li><li>・ 台風21号の影響で勅使テニスコートA～D面が倒壊し利用停止になった。</li><li>・ 建物・機械等の保守点検が定期的に行われていることを報告書により確認した。</li></ul>	

## 2 サービスの質に関する評価

提供するサービスの水準が確保されているか。 また、サービスの向上が図られていたか。	年次評価 <b>A</b>
<p><b>【利用者アンケート(満足度調査)に関する事項】</b></p> <p>調査の概要</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 全来館者を対象に満足度に関するアンケートを実施した。</li><li>・ 常時意見箱を設置し、寄せられた意見に対する回答を公表のうえ改善に努めている。</li></ul> <p>調査結果の概要</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 前期アンケート回答者では男性36名、女性80名と、女性が男性の倍ほどの数だったが、後期アンケート回答者は男性52名、女性68名と差があまりなかった。</li><li>・ 前期後期どちらのアンケート結果においても、各項目の満足度が「普通」から「大変満足」の回答が8割以上となっている。(昨年度も同様)</li></ul> <p><b>【自主事業に関する事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 勅使グラウンドへの飲料自販機の設置や健康用品等の販売を行なうことで、利用者の利便性の向上を図った。</li><li>・ ターゲットバードゴルフ場などの利用の際には、会員証を発行し、毎回身分証を提示しなくても良いようにするなど、利用者のサービス向上に努めている。</li></ul> <p><b>【サービス水準や利用環境に関する事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ web申込みを導入することで、事務側のミスが減少している。</li><li>・ 除草の要望が多く、委託に加え一部自社作業で取組んでいる。</li><li>・ 市内トレーニング利用者を対象にポイントカードを発行し、利用者の利便性及び顧客満足の向上を図った。</li></ul>	

### 3 サービス提供の継続性・安定性に関する評価

<p>健全な収支状況のもと、継続的・安定的にサービスが提供されているか。 また、団体の経営状況は健全か。</p>	<p>年次評価 <b>A</b></p>
<p>【施設の収支状況に関する事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>前年度に比べやや減収となったものの、収支としては依然黒字の状況である。</li> </ul> <p>【団体の経営状況に関する事項】</p> <p>シンコースポーツ(株)の三期比較損益計算書をみると売上高は大きく減少している。さらに外注費、地代家賃などの増加で売上総利益(粗利益)も減少する結果となっている。一般管理費は役員報酬、退職給与引当金の増額によって営業利益は前期の十分の一まで減少している。 前々期と比較すると二十分の一となっており、会社方針に何らかの変化があったと疑われる。ただ、29期の貸借対照表を見てみると、繰越利益剰余金の状況から、当面財務内容に心配はない。</p>	

<p>総合評価</p>	<p><b>A</b></p>	<p>【審査委員会コメント】</p> <p>利用者からの要望に応えつつ、安定したサービスが提供されている。収支も努力により黒字経営となっている。利用者の利用しやすい施設を目指しつつ、利用者に喜ばれるサービスの提供を引き続きしていただきたい。</p>
-------------	-----------------	--

【年次評価】 (評価基準)

- S (優良) : 区分評価が全てA以上、かつSが過半数以上。
- A (良好) : 区分評価が全てA以上。
- B (課題あり) : 区分評価にBがあった。
- C (要改善) : 区分評価にCがあった。

【総合評価】 (評価基準)

(目安)

- S (優良) : 市の要求水準を上回るサービスが提供されている。 年次評価が全てA以上、かつSが2つ以上。
- A (良好) : 市の要求水準に沿ったサービスが提供されている。 年次評価が全てA以上。
- B (課題あり) : サービスの内容の一部に課題がある。 年次評価にBがある。
- C (要改善) : サービスの内容に改善が必要である。 年次評価にCがある。